



公文書館だより よこて

2024.9.24

第7号

横手市公文書館は“横手市の記録を未来へ引き継ぎます”をキャッチフレーズに、令和2年5月にオープンしました。まだご存じない方にも身近に感じ利用していただくために、「公文書館だより」で公文書館の活動や情報をわかりやすくお伝えしていきます。

企画展を開催中

【期間】令和6年 9月24日～令和7年 2月22日

テーマ：横手の百年 ～まちづくりの軌跡～

今回の企画展は、再開発の進展に伴い大きく変貌を遂げる横手市の中心部に焦点を当て、横手駅や駅周辺などの戦前から令和にかけての百年の移り変わりを、公文書館所蔵の写真や資料で振り返ります。

横手のまちづくりの軌跡を知るとともに、公文書に触れる良い機会となれば幸いです。入場無料です。

ぜひ公文書館にお越しください。



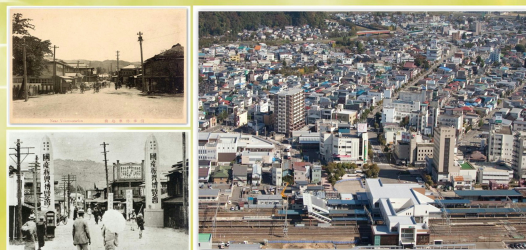
展示室



大正期の横手町大町通り



横手駅前の風景
昭和50年頃と平成2年頃



横手市公文書館 令和6年 第2回 企画展

横手の百年 ～まちづくりの軌跡～

2024 9月24日(火) ➡ 2025 2月22日(土)



開館時間 9:00～17:00
休館日 日・月・祝日・年末年始

入館無料

横手市公文書館
☎ 0182-23-9010 (旧鳳中)

告知

横手駅東口まつり

Ao-na 出張展示 10/5(土)10/6(日)

横手駅前に9/14オープンした横手市生涯学習館Ao-naにて出張展示を行います。11月にJR北上線全線開通百周年を迎えるにあたり、移り行く横手駅前の姿と北上線や横荘線、またその車内風景などをパネルで紹介します。



横手市公文書館は、旧横手市立鳳中学校校舎棟部分を改修整備した施設です。

明治(1871年の廃藩置県)以降の文書等(行政文書や行政資料)を収集し、歴史的に重要とみなされる文書等を「評価選別」して「保存」し、「公開」することが重要な役割です。

市役所各庁舎・施設の保存年限終了後の文書等は原則廃棄されますが、歴史的に重要とみなされて公文書館に移管された文書等については、「歴史的公文書評価選別ガイド」などを基準に、保存か廃棄か、さらに公開の可否を評価選別します。保存する文書等は目録に登録した後、箱に収納して指定の書棚に保存します。

現在の保存資料数

【保存資料の状況】

令和6年8月1日現在

区 分	保存(所蔵) 公文書等	目録の 公開状況
公 文 書	26,351	19,263 73%
刊 行 物	611	361 59%
記録写真・映像	987	566 57%
合 計	27,949	20,190 72%

※刊行物は書籍・パンフレット・ポスターなどです。
※記録写真・映像にはレコード・録音テープを含みます。

横手市公文書館では、保存資料の目録を作成して公開し、資料利用者の皆様の閲覧に供しています。8月1日現在で、27,949点の資料を保存しています。

目録はホームページで公開しています。
<https://www.city.yokote.lg.jp/>

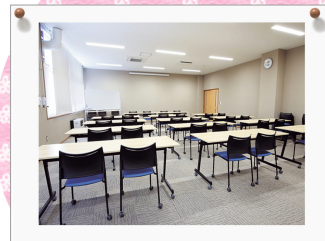


←詳細はこちらから

「貸室・グラウンド」をご利用ください

貸室名	使用料(税込)	面 積
ルーム1	200円/時間	96㎡ (最大40人程度)
ルーム2	150円/時間	72㎡ (最大30人程度)

※市外の方が利用する場合は、料金が上記金額の2倍となります。



館内には会議などにご利用いただける貸室を2部屋設けているほか、施設の北側に隣接したグラウンドスペース(無料)は軽運動などに自由にお使いいただけます。

旧鳳中メモリアルコーナー



館内のホールには、建物の前身である旧鳳中学校の関係資料を「メモリアルコーナー」として展示しています。

～～施設利用案内～～

開館時間

午前9時から午後5時まで
※資料閲覧請求は午後4時30分まで

休館日

日曜日・月曜日・国民の祝日及び
年末年始(12/29から1/3)

※入館及び展示資料の閲覧は無料です。